

# 静岡市環境大学2018 講座報告 14日目

## 演題：深海魚ミズウオから学ぶ海洋環境の問題

東海大学海洋学部博物館 学芸員 伊藤芳英 様

場所：東海大学海洋科学博物館 1階講堂

日時：平成30年12月1日（土）10時45分から15時00分まで



## 講義のポイント

### 要点1：海岸の漂着物

- 海岸の自然から生まれたもの（カニ、ウニ、ヒトデなど）
- 陸地の自然から生まれたもの（木、動物など）
- 人が作りごみとなったもの（冷蔵庫、スチロール）

### 要点2：深海からの使者～ミズウオ～

- ミズウオの解剖からわかる海中の様子
- ミズウオの胃の内容物として、ビニール片を発見→海洋ごみの問題
- 回収不能と言われる海洋ごみ→海洋の自然を大切にするために自分の生活を振り返り、自分にできることから行動を起こそう！

## 受講生の感想など

★具体的・現実的で、大変参考になりました。こうした勉強、講義、環境ピンチと改善のPRを含め、世界に広めて欲しいです。

★一番楽しみにしていた講座でした。とても勉強になり、あっという間に終わってしまいました。